

タイトル	朗読発表会-2 プログラムを作る 1-サマリー
目的 (この活動で何を するのか、何が できるよくなる のか。)	読んだ物語の内容を、まとめる。(仲介)
レベル	CEFR A2-2、初級後半から中級
活動形式	プログラム(発表会のため)をつくる。 発表会プログラムとして書く。 サマリーを英語(母語)で書く。
活動形態	一人、ペア、グループ
準備	ブルックス文庫レベル2
時間	サマリー作成は全体プロジェクトの後半に1時間
方法	場面設定。 <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語クラスで学芸会のような朗読発表会をする。</li> <li>発表会の時にプログラムを作るのでその中に自分たちの物語のサマリーを書く。</li> </ul> 内容を十分把握し、数回朗読の練習をした頃にプログラムの中にサマリーを書く事を指示する。 書いたサマリーはグループで承認すること。
バリエーション/ コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>サマリーを日本語でやってもいい。</li> <li>劇をしなくても、場面毎に読んで、日本語で内容を書かせる事もできる。</li> </ul>
作成者/作 成年	穴井宰子 2013